

町の現状について

(第 1 回資料 5 「1 町の現状」に一部追記)

- 老年（65 歳以上）人口割合は県内の市町村でもっとも低いが、高齢化が今後進んでいく見通し（国立社会保障・人口問題研究所（平成 25 年 3 月推計）によれば、2040 年の老年人口構成比は 30.4%にまで増加と推計）。

[人口構成（H29.4.1 現在）]

・人口 ^{注1}	14,204 人	
・年少人口（構成比） ^{注2}	2,070 人（15.0%）	[県平均：11.8%]
・生産年齢人口（構成比） ^{注2}	8,270 人（59.8%）	[県平均：57.1%]
・老年人口（構成比） ^{注2}	3,491 人（25.2%）	[県平均：31.1%]

注 1 [資料出所] 住民基本台帳

注 2 [資料出所] 新潟県推計人口（平成 29 年 4 月 28 日新潟県公表）

- 個人の生活スタイルや職業選択の変化、町外からの人口移動により、核家族化が進み、高齢者だけで構成される世帯が増加している。

[世帯構成]

・核家族世帯 ^{注3}	1,599 世帯（H22 年）	→	2,236 世帯（H27 年）
・ひとり親世帯 ^{注3}	411 世帯（H22 年）	→	419 世帯（H27 年）
・老人世帯 ^{注4}	377 世帯（H22 年）	→	568 世帯（H28 年）
	(9.12%)		(12.66%)

注 3 [資料出所] 国勢調査 注 4 [資料出所] 聖籠町調査

- 一般病床 60 床、療養病床 180 床、手術室、人口透析ベット 20 床を有する新潟聖籠病院が平成 28 年 9 月に開業したことにより、県立新発田病院との地域医療連携のもと、町内における医療体制が充実されてきている。
- 平成 28 年度における町の第 1 号被保険者（65 歳以上）における要介護（要支援）認定率は 16.7%(新潟県平均：18.6%)。70 代前半までの要介護（要支援）認定率は 10%未満であるが、それ以降の年代からは介護が必要になる割合が上昇する。

[要介護認定率（平成 29 年 3 月末現在）]

	65～74 歳	75 歳以上
認定者（率）	58 人（3.3%）	512 人（30.8%）

【町における介護サービス】

サービスの種類	事業所 (施設) 数	定員 (人) (事業所 (施設) 計)
ケアマネジメント体制		
介護居宅支援事業所	3	-
介護予防支援事業所	1	-
居宅サービス		
訪問介護	2	-
通所介護	4	94
通所リハビリテーション	1	20
短期入所生活介護	3	118
訪問入浴介護	1	-
訪問看護	1	-
施設サービス		
介護老人福祉施設	2	130
介護老人保健施設	1	119
有料老人ホーム	1	80 (室)
地域密着型サービス		
グループホーム	1	18
小規模多機能型居宅住宅	1	登録定員 29

- 老年人口割合が増加する一方で、15歳から64歳までの生産年齢人口は対策を講じない場合、今後減少する見通し（国立社会保障・人口問題研究所（平成25年3月推計）によれば、2040年には2015年比で15%減少と推計）。
- 聖籠町人口ビジョン まち・ひと・しごと創生総合戦略では2040年における人口14,219人の維持を目標としている。（国立社会保障・人口問題研究所（平成25年3月推計）によれば、対策を講じない場合は2040年には12,338人まで減少と推計）